

* * 寄付という意思あるお金を有効活用し、地域に必要なしくみづくりを支援します！ * *

ワーカーズ・コレクティブをはじめ非営利組織への支援や労働者協同組合の設立支援により、お互いにささえあい、たすけあって生きる地域づくりをめざしています。地域に必要な事業をすすめるための資金循環のしくみをつくることもコネクト機構の目的の一つです。地域で活動する団体と応援したい組合員（市民）をつなぐ基金を紹介します。

助成を活用して、新たな活動や事業を始めたい方や事業継続を応援してほしい団体の方、必見！

活動を応援したい方は裏面へ…

子ども・子育て家庭・若者を支援する活動への助成

生活クラブ エッコロこども基金

子ども食堂・学習支援など地域の子育て支援事業の立ち上げ・運営を応援します。生活クラブ組合員が1人以上参加している団体の固定開催場所での定期的な事業が対象です。



- 助成額：10～25万円
- 募集時期：随時（審査は年6回）
- 財源：生活クラブ東京「エコロたすけあい制度」掛け金の一部、生活クラブ組合員・市民からの寄付



若者おうえん基金

社会的養護のもとに育った子ども・若者たちの多様な自立を支援する伴走者を対象に給付する助成金です。里親や支援団体などの助成先で、運転免許取得や就労・家賃支援などに活用されています。

- 助成額：75万円～300万円
- 募集時期：年1回（9～11月ごろ）
- 財源：生活クラブ組合員を中心に市民からの寄付
- 主催：首都圏若者サポートネットワーク



「豊かな地域社会づくり」への助成

インクルファンド (地域たすけあい福祉基金)

地域福祉事業の立ち上げ準備や事業継続費用、たすけあいの関係性を広げ定着させるためのイベントや拠点運営など幅広い活動に助成します。



- 助成額：10～300万円
- 募集時期：年2回
- 財源：生活クラブ社会的連帯経済コネクト機構の構成団体会費の一部とサポーター会費



コネクト機構 クラウドファンディング

生活クラブ運動グループの各団体や事業を応援する新しい仕組み。事業継続支援から新規事業や記念事業など幅広いジャンルで団体自身が募集期間や目標金額を決め、コネクト機構のWEBサイトで応援を募ることができます。

- 募集時期：随時
- 手数料：寄付額の10%



ACTコミュニティ活動応援基金

ACT会員3人以上の新しく立ち上げる活動や事業に助成します。事前相談を受け付けています。

- ①誰もが地域でつながる居場所づくり
- ②たすけあって住まう住宅のコミュニケーション活動
- ③ワーカーズまちの縁がわ
- ④ワーカーズ運動推進のための活動

- 助成額：20～100万円
- 募集時期：①②年2回
③④随時



●主催：NPO法人アビリティクラブたすけあい（ACT）

「社会課題の解決」への助成

草の根市民基金・ぐらん

ジャンル・テーマ・活動内容などにとらわれず、また主な活動地域を都内とアジアを対象として地域で取組む様々な市民活動・団体を支援しています。助成金の使途も極力制限のないものとしていますので、ぜひご応募ください。

- 助成額：上限50万円
- 募集時期：10月ごろ
- 財源：生活クラブ組合員を中心に市民からの寄付
- 主催：草の根市民基金・ぐらん運営委員会



ソーシャル・ジャスティス基金 (SJF)

見逃されがちだが大切な課題について、社会の仕組みや法制度づくりに生かすアドボカシー活動を支援しています。2025年度は「ネット/SNSにかかる社会的公正・人権の問題」、「見逃されがちだが、大切な問題」をテーマとしました。

- 助成額：上限100万円
- 募集時期：9月ごろ
- 主催：NPO法人まちぼっと・SJF運営委員会



一般社団法人生活クラブ福祉事業基金 <特別枠> つながりづくり助成金

1件につき20万円、申請手続きなどを簡素化し、新たな活動を応援する助成金です。生活クラブ組合員3人以上が関わり、定期的に関係する「子ども（みんなの）食堂、フードバンク、居場所、学び支援」の活動（事業）が対象です。
・12月締め切りで翌年度の活動を募集
・生活クラブ会員単協に相談・推薦をうけて応募

SCHEDULE 募集時期



4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		インクル			SJF	ぐらん		インクル			
		ACT				若者おうえん		つながり ACT			
		こども基金				こども基金		こども基金			



掲載内容は2025年度の実績に基づきます。2026年度の実施概要・応募条件は各WEBサイトや募集ちらしでご確認ください。

*** 応援の方法はいろいろ！ *** 寄付金は地域の多様な活動に活用されています

応援しよう！

寄付の方法は、各WEBサイトをご覧ください。インクルファンドは下記の方法で受付中です。

共同購入の引落口座から寄付【毎月・スポット】

随時、寄付受付中



生活クラブエッコロ子ども基金

登録寄付（1口300円/毎月）とスポット寄付（1口500円/1回）で地域の活動を応援してください！

草の根市民基金・ぐらん

毎月の登録（1口100円/毎月）は二次元コードから。1回ごとの寄付（1口500円/1回）は、東京独自品カタログ『週刊生活クラブ東京』をご覧ください。



生活クラブ福祉事業基金

各年度ごとの詳細が決まりしだい、配布ニュースやウェブ記事、郵便などで組合員やCO・OP共済《たすけあい》契約者にご案内いたします。例年、8月下旬ごろから1月下旬頃までを寄付の受け付け期間としています。

インクルファンド

2013年からのべ47団体に助成しています。
サポーター登録（1口300円/毎月）を募集しています。

若者おうえん基金

WEBサイトから寄付をいつでも受け付けています。生活クラブ東京（共同購入）での募集は毎年9～11月ごろです。



ACTコミュニティ活動応援基金

誰もがたすけあって最期まで自分らしく地域で暮らし続けられるしくみづくりを推進するための基金です。これまで41団体に備品購入費等の助成や、都内12箇所にある居場所「まちの縁がわ」へ家賃を補助するなど、地域の活動に活かされています。新たな活動や事業に取り組む団体を応援するため、基金へのご寄付をお願いいたします。



ソーシャル・ジャスティス基金

「個人・法人サポーター登録」、「寄付」を随時受け付けています。WEBサイトでご支援方法をご案内しています。



ご近所ささえあいのまちづくり！
地域に住む高齢者の生活実態や支援のニーズを探る調査活動に助成金が活用されました。



↑オープンリビングけやきの見える家（杉並区）

共に働く事業所の立ち上げ支援
片付け、清掃、リユースショップ、パンの製造販売・カフェなどの事業（就労継続支援事業を含む）に助成し、就労に困難を抱える人と共に働く場づくりを支援しました。皆さまの寄付が、新しい就労の場と地域の交流を生み出す力となっています。



↑パン＆カフェこすもす（八王子市）

多世代の居場所づくりを支援

＜まちのほっとスペース＞
居場所・ちょっとした手助け・相談の機能を持つ居場所、ほっとスペースの開設を支援しました。



↑ほっとスペースさくらさくら（町田市）

＜不登校の子ども居場所＞
助成金を活用した地域のイベントを通じて子どもを地域全体で支えるまちづくりへとつながっています。



↑にじっこサポーターズ（目黒区）

＜古民家を活用した居場所＞
古民家を改修し、地域の居場所としていく活動を支援しました。



↑地域の居場所にわには（国分寺市）

障がいがあっても地域で共に生きる

自宅を開放したコミュニティスペースで重症心身障がい者の方々と地域住民が芸術や運動を通じて交流する教室の運営や、重症心身障害児（者）支援事業立上げなどに助成金が活用されました。



↑重症心身障がい者とあゆむ愉快的な仲間たちの会（板橋区）

インクルファンド・サポーター募集中！

- 毎月1口300円の寄付を継続する「サポーター」登録者を募ります。
すでに登録されている方が申込みされると2月分の請求が重複してしまうのでご注意ください。
- 班・個別配送の方は注文用紙に注文番号と申込口数をご記入ください。
インターネット注文eくらぶは1月4回（4週）申込です。
- デポ組合員の方はこちらのフォームから登録できます。

登録寄付 1口300円（毎月）	
注文番号	128074
集金月	2026年2月から毎月
申込期間	1/19（月）～1/23（金）



インフォメーション

生活クラブエッコロ子ども基金フォーラム

「地域に多様な学びの場をつくろう」

日時：2026年1月31日（土）10:30～12:30

地域で多様な学びの場や居場所を運営する団体の活動についてお話しいただき、情報交換や交流の場としていきます。関心のある方はぜひご参加ください！
詳細、参加申し込みは生活クラブ東京のWEBサイトをご覧ください。

〈場所〉生活クラブ館地下スペース
オンライン（Zoom）
〈申込締切〉2026年1月24日（土）
〈問合せ先〉03-5426-5202



生活クラブ社会的連帯経済コネクト機構

[受付] 月～金 9:00～17:00

https://sclub-sse-connect.org/

03-6697-6135 FAX: 03-5426-5203

〒156-0051 世田谷区宮坂3-13-13 生活クラブ館3F